

学校種別: 大学	学校課程コード: 3415-073-150
所在地都道府県: 広島県	審査受付番号: 090627
学校名 課程名: 広島工業大学 工学部 都市建設工学科 建築士プログラム(平成22年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成21年度(2009年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2009/02/27
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	設計製図	3年	2
①建築設計製図	建設CAD	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図A	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図B	3年	2
小計			8
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠Ⅰ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠Ⅱ	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
小計			12
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ基礎	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ基礎	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ応用	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ応用	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計学Ⅱ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学Ⅱ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	都市工学実習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	耐震工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築木質構造学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	基礎構造設計	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	施設リサイクル工学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設工学実験	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料強度	2年	2
小計			34
⑧建築生産	建築生産	3年	2
⑧建築生産	建設施工システム	3年	2
⑧建築生産	建築積算	3年	2
⑧建築生産	建設安全工学	4年	2
小計			8
⑨建築法規	建築法規	4年	2
小計			2
⑩複合関連科目	測量学	1年	2
⑩複合関連科目	測量学実習	2年	2
⑩複合関連科目	建設技術者倫理	4年	2
⑩複合関連科目	都市防災工学	3年	2
⑩複合関連科目	空間創造設計	3年	2
⑩複合関連科目	空間創造実習	3年	2
⑩複合関連科目	都市設備	4年	2

学校種別：大学

学校課程コード：3415-073-150

所在地都道府県：広島県

審査受付番号：090627

学校名 課程名：広島工業大学 工学部 都市建設工学科 建築士プログラム(平成22年03月31日募集停止等)

対象入学年：平成21年度(2009年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2009/02/27

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	基礎図学	1年	2
⑩複合関連科目	都市計画	2年	2
小計			18
①～⑨計			64
①～⑩計			82

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。